

広報あつさぶ

ASSABU

2015.5
617号



統一地方選挙結果

2

農業担い手育成対策協議会が発足

3

新規就農希望者と情報共有

待望の厚沢部後援会

6

北海道日本ハムファイターズ厚沢部後援会設立総会～素敵なお疎の町・ひろば～

63人が希望の春を迎える

12

町内小中学校で一斉に入学式 ～時間を刻む～

ほか

(表紙:子どもジョッキーの登場～ばんば大会)

厚沢部町史上初！ 町長・町議選挙 **W**で無投票

全国各地で無投票当選が相次ぐ中、厚沢部町においても町長選挙及び町議会議員選挙がいずれも無投票での決着となりました。

昭和38年の町制施行以降、無投票当選は、町長選挙で過去にもありましたが、議会議員選挙では初めて。今回から議員定数が12人から10人に減っているものの、立候補者は10人ちょうどで無投票当選となりました。

ここでは、町長・町議の当選者並びに過去の選挙別投票率の推移、町内知事・道議選挙結果をお知らせします。

なお、町長就任の挨拶や町議会の新体制などについては、次号の広報で改めてご紹介いたします。

【町長】

渋田 正己(71歳)
<3期目>



【町議】(届出受理番号順)

高田 一弥(61歳)	佐々木 宏(62歳)
松村 松雄(64歳)	山崎 孝(67歳)
中山 俊勝(65歳)	濱塚 久好(67歳)
鈴木 祥司(58歳)	加藤 古志男(73歳)
下川部 洋伸(43歳)	只野 勲(64歳)

○選挙別投票率の推移

選挙名	昭和30年 4月30日	昭和34年 4月30日	昭和38年 4月30日	昭和42年 4月28日	昭和46年 4月25日	昭和50年 4月27日	昭和54年 4月22日	昭和58年 4月24日
町長(村長)	93.27%	94.94%	94.02%	-	96.87%	-	-	-
町議	93.27%	94.94%	94.02%	94.06%	96.87%	95.76%	97.49%	96.78%

選挙名	昭和62年 4月26日	平成3年 4月21日	平成7年 4月23日	平成11年 4月25日	平成15年 4月27日	平成19年 4月22日	平成23年 4月24日	平成27年 4月26日
町長	-	-	95.97%	-	94.89%	93.67%	-	-
町議	96.01%	94.61%	96.00%	94.13%	94.89%	93.64%	90.99%	-

※無投票は - で表示

□町内北海道知事・道議会議員選挙

○知事選挙得票結果

候補者名	得票数	投票総数 2,710 無効投票 19 投票率 75.11%
高橋はるみ	1,805	
佐藤のりゆき	886	
合計	2,691	

○道議会議員選挙得票結果

政党名	得票数	投票総数 2,701 無効投票 39 投票率 74.97%
うちだ尊之	1,454	
ふくはら賢孝	1,208	
合計	2,662	

新規就農希望者と情報共有 農業担い手育成対策協議会が発足



活発な意見が飛び交った第1回目の研修会

今年2月、新規または後継就農希望者の受入れ体制と就農システムの確立を目的に「厚沢部町農業担い手育成対策協議会」が設立されました。当協議会は、町のほか、町農業委員会や指導農業士・農業士会、農協、檜山農業改良普及センターなど多くの農業関係機関の実務者で組織され、就

厚沢部農業に夢を託して

これまで、新規就農を目指して素敵な過疎づくり協力隊（地域おこし協力隊）の3名が農家等に入り研修を行っていますが、今年4月から新規就農希望者が1名加わりました。

新たに加わったのは、松崎勝行さん(33)で千葉県柏市から妻と2人で厚沢部町に移住しました。

ジャガイモ栽培に興味を持っていた松崎さんは、昨年、新規就農を希望し北海道農業担い手育成センターへ相談。そこで厚沢部町を紹介され、指導農業士である木村秀喜さんのもとで1週間農作業を体

験しました。体験を通じて「この町で農家として生活したい」との思いが強くなり、厚沢部町への移住を決断しました。

3月24日(火)には、第1回目となる「担い手育成に関する研修会」が、公益法人北海道農業公社の職員を講師に招いて行われ、参加者は道内における新規就農の現状と課題を学びました。

みなさまの温かいご支援をよろしく願っています。



波田町長から委嘱状を受け取る松崎さん

多目的運動広場 (総合グラウンド) totoでフェンス新しく

多目的運動広場Aグラウンドのバックネットと外周の全てのフェンスが新しくなりました。

これは、サッカーくじ「toto」の収益を原資とする独立行政法人日本スポーツ振興センターの補助制度を活用し、約2800万円をかけて整備したものです。

グラウンドを利用する子ども達からは「安心してプレーできる。気持ちがいい」と喜びの声があがっていました。



グラウンド入口にはtotoの看板を設置



認定証を受け取った棚田さん

拓美が6次産業化事業に認定

農林水産省が推進する6次産業化事業に有限会社拓美(棚田清社長)の事業計画が認定され、3月18日(水)、道農政事務所函館地域センターの飯田正センター長から棚田社長へ認定証が伝達されました。

有限会社拓美はサフォーク種のめん羊の内臓など、未使用部位を用いたソーセージ、レバーペースト、燻製を開発・製造・販売する取組を計画。この認定により、加工・販売施設の整備等に対する補助や6次産業化プランナーによるアドバイス等の支援を受けることが可能となりました。

厚沢部土地改良区が金賞

3月25日(水)、全国土地改良事業団体連合会が主催する第56回全国土地改良功労者表彰式が東京都の砂防会館で行われ、厚沢部土地改良区(下川部耕二理事長)が金賞を受賞しました。

これは、土地改良区の運営に多大な貢献をされた個人と優れた運営を継続している土地改良区を表彰するもので、厚沢部土地改良区は長年にわたって、農業用水の安定供給のための整備のほか、鶉ダム及びほ場へのパイプラインの適正な管理などが高く評価され今回の受賞となりました。



金色に輝く表彰状を手にした下川部理事長

建設水道課から農業集落排水施設(下水道)へ接続利用のお願い

農業集落排水区域(本町、新町、赤沼町、緑町、富栄、館町の一部)にお住まいの皆様の家庭や事業所では、水洗トイレへの改造や生活雑排水(台所、浴室、洗面、洗濯など)の接続が可能です。

快適な生活環境の確保や河川等の水質保全を図るためにも、農業集落排水施設への接続利用についてご検討ください。

【お問い合わせ先】 建設水道課上下水道係 電話64-3316

○水質検査について

平成27年度厚沢部町水質検査計画及び定期的水質検査結果は、役場2階建設水道課上下水道係で閲覧できます。



きくちれいな 菊池麗奈(22歳)

所属:保健福祉課健康増進係
(保健師)

出身地:厚沢部町

趣味:バレーボール

保育園から厚沢部で育ってきました。大好きな厚沢部に戻り仕事ができる幸せです。早く仕事を覚えて保健師として頑張っていきたいです。



かわせこうた 川瀬皓太(22歳)

所属:総務政策課総務係

出身地:厚沢部町

趣味:映画鑑賞、ジョギング

特技:器械体操

早く仕事を覚えて、明るく元気に頑張りますのでよろしくお願ひします。



なかたみつあき 中田光昭(53歳)

所属:建設水道課土木係
(土地連からの派遣)

出身地:恵庭市

趣味:写真、木材加工制作(予定)

食べ物が新鮮で美味しく気候も人も温かいて聞いていますので、早く町に慣れて仕事をバリバリしたいと思ひます。

平成27年度 新採用職員 の紹介

乳がん・子宮がん検診を受けていますか？

厚沢部町では毎年6月乳がん検診・子宮がん検診を行っています。みなさん、受診したことはありますか？

今月号では、初めての方も、欠かさず受けている方も、しばらく受けていない方も、検診でどんなことをするのか説明します。

●乳がん検診はどんなことをするの？

①視触診～医師が目で乳房を観察してくぼみがないか、手で触れてしこりがないか、リンパ節が腫れていないか、乳頭から分泌物がないかなどを観察します。

②マンモグラフィー検査～乳房をプラスチックの板ではさんで平たくし、乳房専用のX線装置で乳房全体を撮影します。基本的に1方向か2方向から撮影します。40歳代は乳腺密度が多いため2方向、50歳代以上は1方向からの撮影としているところもあります。

●子宮がん検診はどんなことをするの？

①子宮頸部細胞診～子宮頸部の細胞を、ブラシやヘラでこすり取ります。

②超音波検査～子宮頸がん検診とは別に料金はかかりますが、受けることができます。この検査は、超音波を体に当てて、はね返ってくるエコーを画像化して、子宮や卵巣などの状態を調べる検査です。

●厚沢部町での検診は？

女性のための検診として、乳がん検診・子宮がん検診を同時に実施しています。また、保健福祉センターで受診できなかった場合、医療機関は限定されますが、個別検診も実施しています。

詳しくは、各戸に配布されているチラシをご覧ください。保健師までご連絡ください。



「がんを防ぐための新12か条」

- 1条 たばこは吸わない
- 2条 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- 3条 お酒はほどほどに
- 4条 バランスのとれた食生活を
- 5条 塩辛い食品は控えめに
- 6条 野菜や果物は豊富に
- 7条 適度に運動
- 8条 適切な体重維持
- 9条 ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 10条 定期的ながん検診を
- 11条 身体の異常に気がいたら、すぐに受診を
- 12条 正しいがん情報でがんを知ることから

連絡先：厚沢部町保健福祉センター保健師 TEL：64-3319

法テラス江差通信(第42号) 「交通事故について」

4月も終わり、タイヤ交換もお済みだと思えます。道路に雪がなければ、ついついスピードを出しすぎてしまうのが、北海道の道路事情ではないでしょうか。

一昔前の北海道は、交通事故死亡事件数全国1位という不名誉な記録を保持していましたが、最近では愛知県にその座を譲っているようです。

ちなみに昨平成26年の全国の交通事故発生件数は、57万3842件で、うち4013件が死亡事故で、4113人の方が交通事故で亡くなっております。ちなみに、負傷者数は、71万1374人だそうです。

交通事故の死亡者数も負傷者数も、10年連続で減少しているようですが、それでも交通事故を起こす危険や被害に遭う危険は誰にでもあるものです。

交通事故を起こした場合、まずは警察に連絡し、事故の

報告をする必要があります。

一方で、交通事故の被害者となり、相手方や保険会社が満足いく対応をしてくれない場合もあるかと思えます。そんな場合には、我々弁護士がお役に立てるかも知れません。特に交通事故で被害に遭ったのに、治療代が支払われないなど困った場合には、一度、ご相談にいらつしゃるとよろしいかと思えます。

お気軽にご相談にいらつしゃっていただければと思います。ご相談には料金がかかります。ご相談には料金が掛かる場合がございますので、まずはお電話をいただきますようお願いいたします。

交通事故以外のご相談も随時承っております。

ご相談のご予約は050-3383-5563まで。

(法テラス江差)

弁護士 米山清貴



鳥の視点で教育林を レクの森情報模型展示会

土橋自然観察教育林(レクの森)のジオラマが、5月10日(日)まで図書館で展示されています。

ジオラマは、レクの森コーディネーターを務める水本絵夢さんが昨年の秋から約半年間かけて、4月上旬に完成させた自信作。

「ヒバ爺さんやブナばあさんの位置も示しており、鳥の視点で教育林を確認してから散策するといつもと違った楽しみ方ができるのでは」と話していました。

標高や散策路を忠実に再現する水本さん

悪天候でも力強い走り

第33回厚沢部町ばんば競技大会

4月5日(日)、「第33回厚沢部町ばんば競技大会」(厚沢部町馬事振興会主催)が赤沼橋下流特設会場で行われ、悪天候にもかかわらず熱いレースが繰り広げられました。

前日の大雨の影響で、砂とそりの摩擦が減りスピードの出やすい馬場となり、泥をはね上げ疾走する競走馬に観客は大喜びでした。



障害を前に力をためて…

北海道日本ハムファイターズ厚沢部後援会設立総会



「一緒に盛り上げていきましょう！」(後ろでカメラを構えているのは誰だ?)

待望の厚沢部後援会

北海道日本ハムファイターズ厚沢部後援会設立総会

4月7日(火)、山村開発センター集会室で北海道日本ハムファイターズ厚沢部後援会設立総会が行われ、参集した約40人が設立を祝いました。

設立のきっかけは、昨年実施した応援ツアーやトークショーに参加したファンから後援会立ち上げの多くの声があったこと。

会長に就任した本町の佐藤準さんは「観戦ツアーなど様々な交流を通じて盛り上げていきましょう」と祝杯をあげました。

なお、設立時の会員数は55人で、後援会では、随時会員を募集しています。

町内外から多くのファンが来場

杜このみさんコンサート

3月30日(月)、町民交流センターで「杜このみコンサート」が行われ、町内外から約400人の観衆が来場しました。

札幌出身の杜このみさんは、江差追分で多くの大会で優勝。NHKの番組に出演していたことをきっかけに歌手の細川たかしさんに見い出され師事。2013年に、「三味線渡り鳥」でデビューし、日本レコード大賞新人賞を受賞するなど、期待の若手歌手です。

コンサートを終え、観客はお互いに、「いやー最高だった」と満足気に会場を後にしました。



素晴らしい歌声で会場を魅了した杜このみさん

農業委員会だより

知っていますか？ 家族経営協定

Vol.72

日本の農業は家族単位で経営をすることが多く、厚沢部町でもそれは同じです。家族だからこその息の合った仕事ができる良い面がありますが、

逆に経営と家計の境目や、働き方の細かな部分などが曖昧になりやすい側面もあります。「経営方針をしっかりと話し合いたい」「休日をきちんと決めたい」と本当は思っている

も、かえって家族なので改まったことが言い出しづらい、ということがあるのではないのでしょうか。

でも、お互い思っているま

までは、不満を抱く要因になつてしまいませんし、改善すべきところがあつても、その機会を逃してしまふことにもなりません。

こうした家族経営ならではの弱点を補って、更に経営環境を向上させてくれるのが家族経営協定です。

決まったかたちはありません

家族経営協定は、経営の方針や家族それぞれの役割、労働条件、労働環境などについて、家族みんなで話し合いながら決める家族農業経営における約束

事です。

- 「家族経営協定書」
- 目的
家族全員の意見を尊重し、我が家の経営目標「法人化」に向かって持続性のある農業経営を実現する。
 - 我が家の目標
売上金額ベースで直販率5割を目指す。
休日は、月6日、年間90日。
生産販売部門、直接販売部門はそれぞれ独立採算制とする。
 - 就業条件
労働時間：9時～18時30分
休日：毎週火曜日、年間80日以内で各自必要に応じて休暇を取得
 - 収益配分
各自への収益の配分は固定給の口座振込とし、余剰金のある場合は特別手当として協議の上年齢、役割、農作業従事状況等を考慮して配分する。
 - 役割分担
(業務面)
①業務分担はお互いが補足しあい効率的な良い業務とする。
②技術習得及び各種研修会には積極的に参加し、出勤扱いとする。
(生活面)
①炊事は当番制とし、他の家事についてはお互いが協力して行う。
②家庭行事として各人の誕生日・記念日のケーキは必ず用意する。
③生活費の負担は、共通家計費として毎月2万円を各自負担する。
 - その他
ここで定めるものについて、変更あるいは追加事項がある場合は随時全員で協議して決める。なお、この協定書は毎年見直しすることとする。

文書にすることを進め、共有の意識を育む方向をより一

きます。

家族経営協定に決まったかたちはありません。親と息子が夫婦で結ぶかたち、夫婦間で結ぶかたちなど、参加する家族の範囲は自由ですし、盛り込む内容も自由です。

紙面の左側に協定の一例を載せています。経営と働き方についての約束事ですから、「役割分担」「労働時間・休憩」「休日」などを盛り込むことが多いようです。また、家計面も充実させるために、「家事・育児」「家計簿」「介護」などについても、それぞれの役割を決めてもよいでしょう。

家族経営協定をうまく活用すれば、家族農業経営の近代化を実現し、経営と家計を一層充実させることができま

す。一歩進んだ農業経営を目指し、活用を考えてみませんか？

▼売買、貸借、相続など農地に関すること、農業者年金などに関することは、農業委員会までご相談下さい(☎64・3314)。

あつさぶ文化財情報 富栄集落と地形の話

先月号までは、檜山農事試

富栄集落の草分けは、延宝

作場と厚沢部市街地の成り立ちについて書いてきました。

2年(1674)に津軽から渡ってきた喜三郎だといわれています。喜三郎が富栄に住み着いた4年後の延宝6年

今月は富栄集落と地形の話をしたと思います。

は厚沢部川流域でヒノキアスナロの伐採が本格的に始まっていることから、喜三郎もヒノキ山伐採に関わる人物だったと考えるのが妥当でしょう。次号へ続きます。

富栄集落は、国道227号から大きく北に湾曲した道路に沿いに形成されています。どうしてこのような場所を選んだのか？

富栄集落は、国道227号から大きく湾曲した道路に沿いに形成されています。どうしてこのような場所を選んだのか？



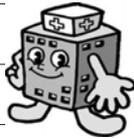
国土地理院発行の昭和23年米軍撮影航空写真に国土地理院発行基盤地図情報の道路データを重ねました。

直線的に伸びる国道227号からみると、大きく湾曲した富栄集落はちょっと不思議な光景です。どうして、最短距離の直線上に集落を配置しなかったのでしょうか？次号では、富栄集落の立地の謎を解明します。

道立江差病院からのお知らせ

外来診療体制5月の診療予定

循環器内科	午前 月～金曜日 午後 月・金曜日
消化器内科	午前 月～金曜日 午後 火・水曜日(水曜日は13日と27日)
呼吸器内科	午前 金曜日 午後 木曜日
外科	午前 月～金曜日
整形外科	午前 月～金曜日(完全予約制)
小児科	午前 月～金曜日
泌尿器科	午前 月～金曜日 午後 水曜日
精神科	午前 月～金曜日 午後 月曜日
産婦人科	午前 月曜日～金曜日
耳鼻咽喉科	午前 14日・19～20日・28日 午後 13日・27日
眼科	午前 14日・28日(予約以外の方は10時まで受付) 午後 13日・20日・27日
皮膚科	午前 火曜日(5日休診)
神経内科	1日・15日・29日



受付時間 午前・・・8時00分～11時30分(初診の人は、9時00分～)
午後・・・13時00分～14時30分

※診療日は予定であり変更になる場合もあります。事前に病院へご確認の上、受診してください。

産婦人科では産婦人科医が24時間常駐し分娩を行っています。分娩受付の対象となる方は、経産婦(出産の経験のある妊婦)であって、帝王切開などの既往歴のない方(経産婦でも35歳以上の方については、医師が診察の上、当院での出産が可能かどうか判断します)です。また、里帰り出産をご希望の方は、ご相談ください。

【TEL 52-0036 内線202 総看護師長 中野まで】

国保病院からのお知らせ

外来5月の診療予定

診療科	診療日	休診日
内外科	月曜日～金曜日	土曜日・日曜日 祝祭日
眼科	13日(水) 19日(火)・20日(水) 26日(火)・27日(水) (予約が必要です)	月・木～日曜日 祝祭日 5日(火)・6日(水) 12日(火)

受付時間 午前 8時30分～11時30分
午後 1時30分～3時

※眼科診療は事前に予約していない人も診療日当日の予約に余裕があれば受診可能な場合がありますのでお問い合わせください。

※診療日は予定であり、医師の出張などで変更する場合があります。事前に病院にご確認ください。

看護職員通年募集

看護師及び看護補助者を通年募集しておりますので気軽にご連絡ください。

国保病院 TEL:64-3036

ねんきん講座

国民年金保険料の免除について



国民年金は、所得が少ないときや失業等により保険料を納付することができない場合には、本人の申請によって、保険料の納付が免除される制度があります。

①免除(全額免除・一部免除)

本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の場合や、失業等の事由がある場合に、保険料が全額免除または一部免除となります。

(一部免除については、減額された保険料を納めない「未納」と同等の扱いとなります。)

②若年者納付猶予申請

30歳未満の人で、本人、配偶者それぞれの前年所得が一定額以下の場合に、納付が猶予されます。

③学生納付特例申請
学生で本人の前年所得が一定額以下の場合に、納付が猶予されます。

《過去2年まで遡って免除申請ができます》

一定の将来期間のほか、過去2年(申請月の2年1ヵ月前の月分まで遡って免除申請できます。ただし、申請が遅れると万一の時に障害年金が受け取れないなどの不利益が生じる場合がありますので、すみやかに申請して下さい。
お問い合わせは、住民年金係 64-3313までお気軽にどうぞ

おすすめ図書

「クローン病・潰瘍性大腸炎の安心ごはん」

田中 可奈子/石川 由香/酒井 英樹 著

内容:クローン病・潰瘍性大腸炎の人の「おいしく食べたい!」を叶えるレシピブック。
ノンオイル&低脂肪レシピでおなかに優しい。
ちょっと体調が悪い日に便利な、脂質控えめの献立やアイデアたっぷりの一品レシピの他、病状をコントロールするのに必要な基礎知識も紹介!



お探しの書籍やDVD・雑誌が貸出中の場合は、ご予約をどうぞ!
お図書館カウンターまでお申し付けください。

「ぴっぽのたび」

刀根 里衣 著

内容:ポローニャ児童書ブックフェア“国際イラストレーション賞”受賞作品の絵本化!
悲しいことばかりで、夢を見ることを忘れてしまった孤独なカエル「ぴっぽ」。
そんなぴっぽに勇気を与えたのは、旅の途中で出会った小さな生き物たちが抱く、強く大きな夢だった。
そこで見付けたものとは…?



活性化センター
だより

農業実習生の 研修が始まりました

現在の目標を一家の仕事の効率化と安定化」と語る松橋さんは、実家の栽培品目を軸に、さらに強くしっかりとした経営を行えるようになりたいと考えています。また、新規作物の生産にも関心を持っており、将来の活躍が期待されます。

現在は、アスパラの収穫や、ブロッコリー、小麦の播種等を行っており、これからも季節

農業活性化センターと農業振興公社では、農業後継者育成のため、農業実習生の受け入れを行っています。

今年度は富里の松橋健太郎さんが、実習生として1年間研修を受けることになりました。松橋さんは現在30歳で、中学校を卒業後、函館の高校に進学、飲食店での勤務等を経て、実家の農家を継ぐために15年ぶりに厚沢部へと戻ってきました。

節毎の農作業を手掛けつつ、必要となる専門知識の習得を目指します。また十勝の農業大学校で農業機械や経営に関する研修にも参加し、総合的な実習を行う予定です。

活性化センター・公社では、農協や道農試、農業改良普及センター等と連携し、次代の担い手の育成をサポートしていきます。



アスパラを収穫する松橋さん

つちはし自然観察教育林 観察会の お知らせ

● 3月22日(日)、月例観察会「冬芽のずかんをつくってみよう!」を開催しました。

● 今回の観察会では、参加者が樹木の冬芽の記録をとり、それを元に冬芽の図鑑を作成しました。落葉した樹木はどれも同じ様に見えますが、枝についた冬芽は樹種により様々に異なります。帽子を被った小人の顔の様に見えるハルニレの冬芽や、インゲンに似たホオノキの冬芽などを記録しながら、参加者も樹木の冬芽のユニークさに驚いていました。



インゲンに似たホオノキの冬芽を真剣にスケッチしています!

● 次回の観察会の予定
5月24日(日)シダ植物をみわけてみよう!

● お問い合わせ

厚沢部町教育委員会社会教育係
TEL(0139)643318

お知らせ & 行事

5

運転免許更新時講習

江差町文化会館

5月12日(火)

○優良運転者講習

午後1時～1時30分

○違反運転者講習

午後1時45分～3時45分

5月21日(木)

○優良運転者講習

午後1時～1時30分

○一般運転者講習

午後1時45分～2時45分

○初回運転者講習

午後3時～4時

檜山地域人材開発センターからのお知らせ

5月実施事業

○フラダンス教室

◆日程 5月18日(月)・20日(水)・25日(月)

◆時間 10時～12時

◆受講料 2,000円

◆申込締切

各実施日の前日まで

○エクセル初心者講習

◆日程 5月19日(火)～22日(金)

◆時間 18時30分～20時30分

◆受講料 6,000円

◆申込締切 5月11日(月)まで

○ワード初心者講習

◆日程 5月26日(火)～29日(金)

◆時間 18時30分～20時30分

◆受講料 6,000円

◆申込締切 5月18日(月)まで

○Windows 8基本講習

◆日程 6月2日(火)～5日(金)

◆時間 18時30分～20時30分

◆受講料 6,000円

◆申込締切 5月25日(月)まで

○刈払機取扱作業安全衛生教育(職業訓練)

◆日程 5月29日(金)

◆時間 9時～16時

◆受講料 8,000円

◆申込締切 5月11日(月)まで

○伐木等の業務に係る特別教育(職業訓練)

◆日程 5月21日(木)～22日(金)

◆時間 9時～18時

◆受講料 15,000円

◆申込締切 5月18日(月)まで

◆申込みは檜山地域人材開発センターまで

ンターまでTEL 52,0160

「特設人権相談所」開設のお知らせ

江差人権擁護委員協議会と

函館地方務局江差支局では、人権擁護委員の日(6月1日)の行事の一環として、次のとおり「困りごと心配ごと特設人権相談所」を開設します。

人権擁護委員が身近な法律問題や人権問題に関わる様々なご相談をお受けし、解決へのお手伝いをさせていただきます。

なお、函館地方務局江差支局(TEL 52,1048)では、いつでも相談に応じていますので、お気軽にご利用下さい。

【特設人権相談所】

とき 6月2日(火)

13時～15時

ところ 厚沢部町役場2階第2会議室

厚沢部町の人権擁護委員は、土谷 清一さん(赤沼町)

岩田富貴子さん(鷺)

松島美保子さん(富里)

TEL 67,2359

TEL 65,6073

TEL 66,2868

の3人です。

※相談は無料で秘密は守られます。

「電波のルール」を守りましょう！

アマチュア無線は、もっぱら個人的な無線技術の興味に基づいて行うための無線です。工事・除排雪・有害鳥獣駆除などの仕事に関する通信にアマチュア無線は使えません。

総務省北海道総合通信局では、電波監視を実施し、適正な電波環境の維持に努めています。電波に関する困り事やご相談は、左記へお問い合わせください。

◆お問い合わせ

TEL 011737,0099

5月の休日当番医

当番日	病院名	電話番号
3日(日)	佐々木病院	52-1070
4日(月)	上ノ国診療所	55-2017
5日(火)	道立江差病院	62-2331
6日(水)	勤医協江差診療所	52-1366
10日(日)	半澤医院	52-1181
17日(日)	道立江差病院	52-0036
24日(日)	乙部町国保病院	62-2331
31日(日)	厚沢部町国保病院	64-3036
	(あっさぶ調剤)	64-3041

※受付時間 9:00～17:00

※変更になる場合がありますのでご確認願います。

スポーツ少年団結果

【剣道】

第38回少年武道大会

3月22日(日)

北斗市総合体育館

○高学年の部

第3位 須藤優輔



・メール soudan-hokkaido@soumu.go.jp
 ・北海道総合通信局ホームページ <http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokkaido/>

戸籍の窓

4月15日届け出分まで

いつまでもおしあわせに

{ 池田 優介さん 赤沼町
今 まりえさん せたな町

おくやみもうしあげます

鶉町	森高 正男さん	81歳	3/21
社の山	加藤 一雄さん	89歳	3/24
旭丘	谷口 秀雄さん	79歳	3/27
富栄	木下フジエさん	89歳	3/28
新町	丸谷 すみさん	79歳	3/29
赤沼町	新谷 ノリさん	82歳	3/29
鶉町	麓 義美さん	69歳	4/6
館町	由利 明江さん	74歳	4/9
館町	渡部 隆幸さん	89歳	4/10
館町	義村 洪さん	101歳	4/14

町の人口

平成27年3月31日現在

	世帯	男	女	人口	前月からの人口増減
下地区	1,173	1,168	1,279	2,447	(-19)
鶉地区	341	360	379	739	(-9)
館地区	486	494	532	1,026	(-1)
全町	2,000	2,022	2,190	4,212	(-29)

厚沢部町ふるさとづくり寄附状況

○26年度 (平成27年3月31日現在)

3月の寄附件数	1件
3月の寄附金額	50,000円
平成26年度寄附件数累計	33件
平成26年度寄附金額累計	2,485,000円

○27年度 (平成27年4月14日現在)

4月の寄附件数	1件
4月の寄附金額	50,000円
平成27年度寄附件数累計	1件
平成27年度寄附金額累計	50,000円

善意感謝致します

●社会福祉協議会へ

御香料のお礼に代えて

新町・中川千鶴子さんから

50,000円

北広島市・新谷義則さんから

50,000円

鶉町・森高友代さんから

50,000円

新町・丸谷紀子さんから

100,000円

新町・松島リ工さんから

30,000円

役場人事(4月1日)

※()内は前職

派遣関係

▼渡島・檜山地方税滞納整理機構事務局(建設水道課上下水道係)首藤浩平

水道係)首藤浩平

係長・主査職

▼建設水道課土木係長(土地連から派遣)中田光昭▼保健

福祉課館保育所給食係主査

(保健福祉課館保育所給食係主査)坂下重子▼総務政策課

付(教育委員会社会教育係主査)石井淳平

係 職

▼総務政策課総務係(新採用)川瀬皓太▼保健福祉課健

康増進係(新採用)菊池麗奈

再任用

▼建設水道課上下水道係主

査(定年退職)谷口清利▼保

健福祉課館保育所給食係主

査(定年退職)高橋陽子▼国

民健康保険病院看護師(定年

退職)松橋恭子

▼国民健康保険病院

管理栄養士(新採用)道島

洋子

退職(3月31日付)

▼(檜山広域行政組合厚沢部

消防署長)谷口清利▼(保健

福祉課館保育所給食係主査)

高橋陽子▼(国民健康保険病

院看護師)松橋恭子▼(税務

財政課課税収納係主査(再任

用)佐藤久

派遣関係(3月31日付)

▼(土地連からの派遣期間の終了)建設水道課土木係長 岡山辰弥

平成27年度調理師試験のお知らせ

○試験の日時 平成27年8月27日(木) 午後1時30分～午後4時まで

○試験地及び試験会場

函館市(試験会場は、出願者へ送付する受験票により通知する)

○試験科目及び試験方法

食文化概論、衛生法規、公衆衛生学、栄養学、食品学、食品衛生学及び調理理論について筆記試験を実施する。

○受験願書の提出先・配布先及び受付期間

(1)提出先・配布先 最寄りの保健所又は支所

(2)受付期間 平成27年5月11日(月)から5月22日(金)

郵送の場合は、必ず書留郵便により送付し、5月22日までの消印のあるものに限り受け付ける。

○受験手数料 北海道収入証紙 6,900円

○合格発表 平成27年10月14日(水)

※受験資格や提出書類など、詳細は下記までお問い合わせください。

○お問い合わせ先

北海道江差保健所(北海道檜山振興局保健環境部保健行政室)健康推進課保健予防係 TEL:0139-52-1053

南部桧山衛生処理組合からのお知らせ

5月23日(土)は機械点検整備のため、施設へのごみの搬入はできません。ゴミ収集カレンダーもご確認ください。

南部桧山衛生処理組合(☎53・6301)



と き
時 間
を
刻 む

63人が希望の春を迎える 町内小中学校で一斉に入学式

4月6日(月)、町内の小中学校で入学式が行われ、児童・生徒63人が希望に満ちた春の日を迎えました。

厚沢部小学校(岡村宏安校長)に入学した12人の児童は、両親や先生たちの見守る中、やや緊張した様子で体育館に入場。先生から名前を呼ばれると「はい」と元気に返事をしていました。学校長式辞の途中では、校長先生がステージを降り子ども達の前に立って一緒にゲーム。子ども達の緊張していた顔から、次第に笑みがこぼれるようになりました。

入学式に先立って、町内会連絡協議会(松島忠明会長)から防犯ブザーが、町交通安全推進委員会(会長: 洪田町長)から交通安全グッズ、厚沢部商工会女性部(山田幸子部長)からは、鈴のついたフクロウのストラップがそれぞれ新入学児童23人に贈られ、また、リハビリ教室に通うお年寄りから、児童生徒が入学式で付ける手作りの胸花が贈られました。



新入学児童に交通安全グッズを配布



一つひとつ丁寧に想いを込めて...



「子どもたちが安全に通学できますように」

編集後記

北海道日本ハムファイターズ厚沢部後援会がついに設立。私は会員の1人となった。昨年まで、プロ野球に興味が無かった私だが、いつの間にか厚沢部町の応援大使を務めた吉川選手と鍵谷選手を応援するようになっていた。最近、素晴らしい活躍を見せる両選手について、「選手たちの努力に加えて、昨年厚沢部に来たから調子がいい」と勝手に思っているファン1年生である。

職場で私の座席の正面に座っている同僚A谷さんも熱狂的なファイターズファンで、いつも試合開始前には、勝敗を予想している。しかし、これがいつも当たらない。この当たらない予想で盛り上がることもファンとしての楽しみ方の一つだと実感している。

応援ツアーでの私の楽しみ方は、試合の観戦はもちろんのこと、球場での飲食。ビールを片手に観戦すると至福のひと時を感じる事ができる。このほか、球場に行くとき引きなど様々なイベントがあり、昨年札幌ドームでくじを引いた上司は、なんと5回連続リストバンド。多くの景品があるにもかかわらずリストバンドのみを連続で引き当てる確立がすごい。楽しい思い出の一つとなった。

これらのように楽しみ方はひとそれぞれ。みなさんも応援ツアーへの参加など、一緒にファイターズを応援して盛り上がりませんか。きっと楽しいひと時を過ごせると思います。(な)